

# ふるさと奥尻通信

平成25年1月30日  
奥尻町教育委員会発行  
事務局:01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

## 巻頭語

寒い寒い。とにかく寒い。ちょっとちょっと、冬将軍が来るのが早いんでないかい！？年始より水道凍結が頻発した島内。我が家も早速凍ってしまいました。新年です。思考は凍らないように。

## 特集 冬の奥尻島の楽しみ方

奥尻島と言えば、夏の観光が有名ですが、冬には冬の島ならではの楽しみ方があります。今回はそれらをご紹介します。

### ①桜ヶ丘スキー場

島中央部、奥尻地区に町営のスキー場があります。小規模ですがリフト(ロープ塔)を備えまして、ナイター完備です。ここは、教育委員会が管理・運営しており、町民スキー大会や、有志による雪山感謝デーなどのイベントが催されています。シーズン券は、大人2100円、高校生1050円、他は無料となっています。これは安い！2月中のご利用がオススメです。

### ②ごっこ拾いと鍋

島の冬の味覚は「ごっこ」です。正式にはホテイウオといい、胴体下部に吸盤がついていて、鱗がなく、ぶよぶよする奇妙な魚です。見かけは変ですが、これを汁物にさせていただきます。海が荒れた後に海岸を歩くと、コロコロと打ちあがっていらしますので、生きの良いものを拾い集めます。鍋の他に、焼いてもOKです。地元のスーパーにも売っていますよ。



スキー場



サクラマス釣り



オオワシが飛んだ！(弥右衛門崎)



ごっこのオス(売り物)

### ③波の花観察

海が時化ますと、大波がどんどん打ちよせまして、海水がかき回されます。そのうち、海水の成分が泡立ち、海面に浮かびます。それらが強風で舞い上がり、ふわふわと飛んでいきます。これを「波の花」といいます。

### ④ルアー釣り

冬の海でも魚はよく釣れます。ただし、磯魚を狙うような餌釣りよりも、ルアー釣りの方が効果的です。2月～4月ころは、海に出たヤマメが大きくなって、サクラマスとして回帰して岸寄りしますので、港や西海岸の浜辺でしばらくキャストすると運が良ければ40cm級を数匹持って帰れます。他に港ではヤリイカのルアーもしくは浮き釣りも楽しめます。

### ⑤オオワシ観察

冬には天然記念物のオオワシとオジロワシが飛来します。東海岸では長浜海岸沿いの木のてっぺん、西海岸では無縁島周辺の海岸林に留まっています。雄大な飛翔をお楽しみください。

### ⑥海洋研修センター図書室

外も天気が悪くて、フェリーも欠航だ。新聞も届かない…。こんな時は読書でもしましょう。普段時間がなくて読めない本をじっくりとどうぞ。昨年度、図書室の整備をしまして、児童書735冊と一般書659冊を配架しました。一人5冊まで2週間借りられますので、みなさんどうぞ。他に奥尻の歴史の本をそろえた郷土書籍コーナーもありますので、宿題や研究にご利用下さい。無料でパソコンも使えます。



無縁島海岸の波の花(キンタロー氏提供)



海洋研修センター図書室

